

令和4年度

介護保険実務 ～制度と運用～

平成12年の施行以来、介護保険制度は時代の要請に応じて改正を重ねながら運用されています。この研修では、その成り立ちと制度の意義を改めて学んだうえで、制度全般についての理解を深めるとともに、先進事例や演習等により、地域の実情や時代のニーズに応じた介護保険の施策を企画立案できる能力の養成を図ります。

研修の ポイント

- 介護保険制度の意義と改正の経緯を学ぶ。
- 介護保険事業計画の動向を踏まえ、今後の自治体のあり方を考える。
- 先進事例等市町村の取組を学び、介護保険制度の持続可能性を探る。

開催要領

日 程	令和4年10月24日(月)～10月28日(金)(5日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	介護保険制度の運用に携わる市区町村等の職員 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	17,450円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和4年9月7日(水)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 [Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。
受講決定	受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年
10月
24日(月)

11:00~12:00
12:30~
13:00~15:35

入寮受付・昼食
開講・オリエンテーション

講義 介護保険制度と地域包括ケアシステムの理念・基本方針・変遷

日本社会事業大学専門職大学院 客員教授、元厚生労働事務次官 **蒲原 基道 氏**
介護保険制度の創設から現在の地域包括ケアシステムに至るまでの、制度の理念、考え方、改正を重ねてきた背景、今後の展望などについてご講義いただきます。

15:50~17:00

演習 班別討議

各自自治体が持ち寄った課題等について、班ごとに分かれ、アイスブレイクを兼ねた討議を行います。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和4年
10月
25日(火)

9:25~12:00

講義 介護保険制度における市町村の役割

岐阜県大垣市社会福祉課 課長 **篠田 浩 氏**
介護保険制度において、その運営主体である市町村に求められる役割について、ご講義いただきます。

13:00~17:00

講義 計画策定のポイントと今後の動向

厚生労働省老健局介護保険計画課 計画係長 **菅野 遥奈 氏**
介護保険事業計画の策定に係る市町村の具体的な業務とポイントについて、また、おおよその今後の動向についてご講義いただきます。

令和4年
10月
26日(水)

9:25~10:35

講義 要介護認定の適正化

流山市社会福祉協議会 事務局長兼在宅サービス課長 元千葉県流山市健康福祉部 部長 **早川 仁 氏**
要介護認定の意義、適正な審査会のフロー、適正な審査判定のための認定調査の実施・主治医意見書の作成等について、具体的な事例を交えてお話しいたします。

10:50~12:00

事例紹介 ケアプラン点検の手法

東京都武蔵野市地域支援課 在宅医療・介護連携推進担当係長 **金丸 絵里 氏**
ケアプラン点検は、給付の適正化を図るだけでなく、自立支援に資するケアマネジメントとなっているかといった視点も必要不可欠です。ケアプラン点検の大切さやポイント等について、また、武蔵野市のケアプラン指導研修事業を始めとした取組についてご紹介いただきます。

13:00~15:35

講義 地域包括ケアシステムの動向

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 研究部 主席研究員 兼 研究総務部 次長 **服部 真治 氏**
厚生労働省で新しい総合事業のガイドラインの作成、普及を担当された経験から、地域包括ケアシステムの動向についてご講義いただきます。

15:50~17:00

演習 班別討議

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 研究部 主席研究員 兼 研究総務部 次長 **服部 真治 氏**
班に分かれて、地域共生社会の実現に向け、地域の実情に合った介護サービスの提供体制について討議します。

令和4年
10月
27日(木)

9:25~10:35

事例紹介 地域ケア会議の推進(オンライン)

山口県防府市 高齢福祉課 地域包括ケア係 主任 **三輪 徹郎 氏**
防府市が推進する地域ケア会議についてご紹介いただきます。

10:50~12:00

事例紹介 横浜市における地域包括ケアの推進

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉部 地域包括ケア推進課長 **鴨野 寿美夫 氏**
横浜市における地域包括ケアの推進について、地域共生社会の実現に向けた地域づくりの取組を中心に、ご紹介いただきます。

13:00~14:10

講義 指導監督の実務

厚生労働省老健局総務課介護保険指導室 室長補佐 **細谷 光市 氏**
施設・事業所への指導監督の実施は、介護保険給付の適正化において重要な業務です。その手法や、運営指導の標準化等について、お話しいたします。

14:25~17:00

演習 班別討議

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 研究部 主席研究員 兼 研究総務部 次長 **服部 真治 氏**
班に分かれて、地域共生社会の実現に向け、地域の実情に合った介護サービスの提供体制について討議します。

令和4年
10月
28日(金)

9:25~14:10

演習 発表・講評

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 研究部 主席研究員 兼 研究総務部 次長 **服部 真治 氏**
前日までに討議した内容を発表し、共有します。最後に講師から講評いただき、研修のまとめを行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。